

(様式第1号)

見本1 2012年 月 日

にじゅうまるプロジェクト事務局 宛

にじゅうまるプロジェクト宣言フォーム (宣言登録・ロゴ使用申請書)

団体名 国際自然保護連合日本委員会

代表者名 会長 吉田正人

「にじゅうまるプロジェクト参加活動規約およびロゴ使用規定」に則り、下記の通り参加登録およびロゴ使用の申請をします。

A. 団体情報

Table with 2 columns: Field Name and Value. Fields include: 法人格 (NPO法人), 団体名(正式) (国際自然保護連合日本委員会), 団体種別* (NPO/NGO), 住所 (〒104-0033 東京都中央区新川 I-16-10), 代表連絡先 Tel* (03-3553-4109), 団体ウェブサイト* (http://www.iucn.jp/)

Table with 2 columns: Field Name and Value. Fields include: 担当者氏名 (道家哲平), 担当者電話番号 (同上), 担当者メールアドレス (iucnj@nacsj.or.jp)

Table with 2 columns: Field Name and Value. Fields include: 参加活動規約への同意 (はい), ロゴ使用規定への同意 (はい)

B. 宣言アクション情報

Complex form for project details. Fields include: プロジェクト名・行動名* (にじゅうまるプロジェクト), 該当する愛知ターゲット* (checkbox grid for strategic goals A-E), プロジェクト・アクションの説明* (活動の範囲, 活動地域), プロジェクトURL* (http://bd20.jp/), 活動の期限* (継続事業)

※ 適宜、「宣言アクション情報」記入欄はコピーしてお使い下さい。
※ 項目の右上に*の印がついているものは、Webサイトに掲載・リンクさせていただきます。
※ 広報ツールに関しては、必要に応じて、本申請フォームと合わせて電子データを添付してください

戦略目標A	1	みんなが、生物多様性は大切なんだと知ろう。 その気持ちをもって、行動しよう。	 Project 01
	2	国や地方は、生物多様性に気を配った計画を立てよう。	 Project 02
	3	生物多様性に悪い制度は、やめよう。やめさせよう。	 Project 03
	4	環境に無理をさせず続けられる生産と消費の計画を実行しよう。	 Project 04
戦略目標B	5	森など、生き物が暮らす場所が失われるスピードを半分まで抑えよう。 ゼロを目指そう。	 Project 05
	6	魚や貝など水産資源は、これからも無理なく続けられるように漁獲しよう。	 Project 06
	7	農業・養殖業・林業が行われる地域を、長く無理なく活動できるよう管理しよう。	 Project 07
	8	化学物質・肥料・農薬は、生物多様性に有害でない範囲まで抑えよう。	 Project 08
	9	環境に害をあたえる外来種が増えるのを防ごう。入ってこないようにしよう。	 Project 09
	10	サンゴなど、特に弱い生態系を守ろう。	 Project 10
戦略目標C	11	陸地の17%、海の10%は、なにがあっても守る場所に決めよう。	 Project 11
	12	絶滅危惧種を絶滅から防ぎ、ふつうの種に戻していこう。	 Project 12
	13	一つの種のなかでも、多様さを大事にしよう。	 Project 13
戦略目標D	14	生態系を守り、自然の恵みが子どもや貧しい人々にも届くようにしよう。	 Project 14
	15	傷ついた生態系を、15%以上回復させよう。 それによって気候変動や、砂漠化の問題に貢献しよう。	 Project 15
	16	生物多様性から得られる利益は、国や地域を超えて公正に分配しよう。	 Project 16
戦略目標E	17	みんなに参加しながら作戦を立て、みんなで実現しよう。	 Project 17
	18	生き物や自然にまつわる伝統的な知識を大切にしよう。	 Project 18
	19	生物多様性に役立つ知識や技術を豊かにしていこう。	 Project 19
	20	活動を支えるために大切な資金を、協力を集め増やしていこう。	 Project 20